		1 /3%	'	T132	- -1/1/ - -1	未り一両ノ						
No. 720-020 事務事業名 道路維持管理事業 所属部建設部所属課												
		3	台		-						属課 土木課	
政策	政策名			きまりあるまちつ	1 (1)						長 名 中村順一	
体系	加 東石			系の充実							(係) 道路維持	グループ
	基本事業名			ットワークの構築		= 业 与				電話	番号 45-5111	
<u> </u>	予算科目	会計一般			事業 61112 道路	事業名 維持管理事	業		法令 根拠			
事務	事業の概要(具体的	勺なやり	方、手順、詳細	。期間限定複	数年度事業I	は全体	本像:	を記述)		事業期	間
霧島市	f全域の市道 <i>0</i>	D維持領	管理のた	め、清掃や修繕・	改修を行う事業	0					□ 単年度のみ	
	養務内容は次の 用者からの通			[の陥没や側溝閉] 現場状況確認	墨、雑草等によ 実施要否判!				を通常巡回 修繕やご			
	I用有からの通信 委託の発注			- 現場仏流唯祕 『後の検査	夫 虺安百刊	が 送りかけ残け	() () 加え	i我	1字語 190	X15	□ 単年度繰返	
				路については、清	掃等を周辺地均	或の自治会に!	茘働で	で行っ	てもらって	いる。	<u>\$</u> (年度~)
											┃ ┃ 期間限定複数	
1 箱	状把握の部	(DO)	_						_		┗(年度	~ 年度)
	務事業の目		標									
	段(主な活動		1121						活動指標	票(事務事業の	活動量を表す指標)	
	F度実績(20 ^c									名称		単位
市道(の修繕とシル	バーノ	人材セン	/ター等に委託し	√草払いを実が	Ē		ァ	道路補修	と 修繕箇所 を	₿	箇所
											~	
			—.					1	草払いを	実施した延っ	<u></u>	k m
		‡度に	計画し	ている主な活動)		7					
則干力	度と同様							ウ				
ਹੈਰੀ	免/誰 何た	対象に	1.711	るのか) * 人や[白妖咨酒笙				计免货机	票(対象の大きる	たますじ畑)	
市民	3代(唯、門で)	X) SKIC		2077) - 7(12)	1 然 良 脉 寸				X13K1H17	ェ(対象の人と) 名称	で仅9佰信	単位
	市内の市道						\Rightarrow	ア	市道利用			
											k m	
***	回 / = の 書 半		- 11	ユナバンボニフィ	~ <i>4</i>			ウ		T (1.2 1- 1.11		
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 成果指標(対象における意図の達成度を表す指											<u>す指標)</u> 単位	
市道の通行に支障となる草払いを行う事で、通行車輌や歩行者・地域住 民の安全を図る。(常時良好な状態に保たれる。) フ 改善率 = 修繕箇所/要望・苦情箇所数									望·苦情箇所数	<u>+ 112</u> %		
	<u> </u>	(. 15 . 5 .	2000	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,		7	1			長/道路延長×2回×100	%
								ウ				
	果(どんな結				/ ITT \Q +\ 10 ±h	が山立っ)		-	上位成果	<u>:指標(結果の</u> 名称	達成度を表す指標)	単位
文理	事政を不然に	- M G ′	女主に	:利用してもらう。	(门消な惨動	が山木る。)	, k	ァ	改良率	白彻		<u> </u>
							\Rightarrow	1	<u> </u>	「数		<u></u>
								ウ				
(2) 総	事業費·指標		単位	18年度	19年度	20年度			年度			
<u> </u>	の指	山夕		(実績)	(実績)	(実績)		(5	見込)			
	財 国庫支 都道府県	<u> </u>	千円									
事	1派 11. 12.	債	千円									
業投費	訳と	他	千円									
λ	列又只		千円	194,567	191,230	238,98			223,887			
量—	事業費計	(A)	十円	194,567	191,230	238,98	3	- 4	223,887			
	_		65 CC	700	===							
	活動指標	アイ	箇所 km	586 507	531 690	52 78			642 715			
	/白里川日代示	<u>1</u> ウ	KIII	507	090	70	اده ا		713			
		ー ア	人	127,615	127,773	128,12	28		128,383			
	対象指標	イ	k m	1,556	1,566	1,53			1,537			
<u></u>		ゥ	0.1	22 =			\perp		0			
	成果指標	アイ	% %	86.7	82.9	83. 25.			84.0 22.7			
	以不归信	イウ	70			∠3.	.0		22.1			
		ア	%	55.0	55.0	55.	.0		56.0			
上	位成果指標	1	箇所	9	9		9		8			
		ウ	()									

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等 この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?

昭和27年の道路法の改定により、市道の整備並びに維持管理が市町村の義務となった。

事務事業を取り巻〈状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 高齢化社会により地域住民で行っていただいていた草払いが出来ない地域が増えており、それに伴い市で対応してほしいとの要望も年々増加してきている。

この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか? 道路利用者だけでなく、地域住民からも草木が通行に支障となるので早急に対応してほしい。議会の中で市の委託外の市道の草払いをどうするか。また、自 治会等に委託が出来ないかとの質問がよせられる。

	事務事業名 道路維持管理		事業	所属部	建設部	所属課	土木課			
2	評価の部(SEE) オ 政策体系との整		価、ただし複数年度事業は ■ 見直し余地がある 【理		□ 結びついている	(理由)				
1 :	この事務事業の目的 策体系に結びつくが が結果に結びついて]は市(町)の政 ^?意図すること	市道の維持管理は、車輌通行や歩行者の安全につながり、その結果交通事故を未然に防ぎ、円滑な移動が可能となる。							
的妥	公共関与の妥	当性	□見直し余地がある【理	曲】	□ 妥当である 【理	曲				
1	なぜこの事業を市(町 ばならないのか?税 達成する目的か?		公共施設の維持管理は市の記述の維持管理は道路法に基づ				点からも妥当である。 市			
価	対象・意図の妥	F当性	□見直し余地がある【理	由】	□ 適切である 【理	曲				
	対象を限定・追加す 限定・拡充すべきか		対象は市道であり、その維持管理を行うことで市道利用者(車輌・歩行者・周辺住民)を対象とする事業である。 草払い実施することにより、道路の機能保持(常時良好な状態に保つ)を図るため、意図も適切である。							
	成果の向上余	地	□ 向上余地がある 【理由	و اا	□ 向上余地がない	1【理由】	₽			
	成果を向上させる余 果の現状水準とある 異はないか?何が原 が期待できないのか	べき水準との差 因で成果向上	幹線道路主に作業班の充実を図ることで、早期対応が可能となるために苦情件数を減らすことが出来る。2000件を超える苦情件数があるが、「藪払い」「道路舗装の補修」についてはパトロール時にある程度の実施が可能であるため、減少が期待できる。							
有	廃止・休止の成	は果への影響	□影響無【理由】 □		□影響有【その月	内容】 🕤				
効性評	事務事業を廃止・休 響の有無とその内容		市民の最も身近な生活道路でな車輌通行の妨げとなり、事故			い等の維持	寺管理を廃止・休止することは、 円滑			
価	類似事業との約 可能性	統廃合·連携の	一 他に手段がある(具体	的な手段,	事務事業)					
	目的を達成するには 以外他に方法はない の統廃合ができるか 連携を図ることにより	いか?類似事業と?類似事業との	┌ 統廃合できる 与		·	•	■連携できない ラ は知識を要するために他に手段はな			
-	期待できるか?	今 抽	□他に手段がない【理由 □削減余地がある【理由	1 2	□ 削減余地がない) /IIII (h.)				
効率	事業員の削減 成果を下げずに事業 いか?(仕様や工法 の協力など)	養費を削減できな	市道の草払いについては、住	▼ 民からの苦 :業等が実が	ーー 情や要望の中で、緊急 もできない地域が年々り	性·必要性	であるいものについて対応してきて る中、事業費の削減は困難である。			
性	人件費(延べ業	美務時間)の削	□ 削減余地がある 【理由	1) 3	□ 削減余地がない	1【理由】	₽			
	減余地 やり方を工夫して延り減できないか?成果 正職員以外の職員ないか?(アウトソーシ	!を下げずにより や委託でできな		状況判断、	また専門的知識を要す		管理を継続的に実施しているが、住 対など、正規職員で対応しなければ			
公	受益機会·費用 化余地	月負担の適正	□見直し余地がある【理	甲プ	□ 公平・公正であ	る【理由】	₽			
平性評		いか?受益者		生は保たな	れている。なお市道の約		なども含め要否を判断しているため 関しては、受益者が広〈市民となる			
	評価結果の総括と 1次評価者としての			映)(PLAN) 【担当 辰り返り、反省点)	課長記入				
(')	目的妥当性		□ 見直し会地あり √			のすっ個台				
	有効性 効率性 公平性		☑ 見重 U 示地のり / が、必	要性·緊急		は、対応し	なければならない事業である。今後			
	今後の事業の方向	句性(改革改善	案)・・・複数選択可			` '	改革・改善による期待成果			
		事業の	のやり方改善(有効性改善) のやり方改善(効率性改善) のやり方改善(公平性改善)	□ 現場 (従来)	犬維持 通りで特に改革改善を「		経止・休止、道路・施設整備等の場合は記入不要) コスト 削減 維持 増加			
住	収革改善案 > 民からの苦情や要望! と協力を得ながら対応		傾向にあるため、今後は市として 5る。	もパトローノ	レ等を強化し、 地域住目	その理	向 上 成維 果 低 下			
市	独自のパトロール実 旅	もについては、職!	すべき課題(壁)とその解決負 員数の減により困難な状況にあ 要性や緊急性を再度検討し、市	る。	べき箇所を明確化してい	<u>'</u> \〈必要があ	5 వే.			

平成 21 年度 事務事業評価シート

		1 7-70		1 100								
No. 720-410 事務事業名 道路維持改良事業 所属部建設部所属課												
	71.00 to								所属課			
政策	政策名 0 1 快適で魅力あるまちづくり 課 長 名 中村 順二 放策 施策名 0 2 交通体系の充実 所属G(係) 道路維持G											
体系	他東名	0 2							所属G(係)		G	
I.L. S.J.	基本事業名	0 1		ミットワークの構築					電話番号	45-5111		
7	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	会計 一般		項 目 0 2 0 1 1 1	事業 12015 道路	事業名 矯禁維持補係	多事	法令	-			
	— XIV — Inv	= /: /	1					اللاللا		== 117.115		
事務	事業の概要(具体的	りなやり	方、手順、詳細。	期間限定複数	数年度事業は	全位	「像を記述)		事業期	間	
女心で	で女全な交通に	マング	そきたさん	いいよう道路施設の 補修を要する工事。	維持上事を行う),			✓ •	単年度のみ		
				椭10を安りる工事。 直路の大きさでは∜		ママナ 通行及び	孯 刍	東亜の交通に支[倍をきたし.			
				夏ずるための道路の		《王な歴门及び	杀心	(手両の文庫に文)		单年度繰返		
				では、側溝の機能が		る場合および排	水族	施設が未整備箇所		□ (年度~)	
の排力	K施設整備工事	 								期間限定複数	女 年度	
									L (
1 現	!状把握の部	(DO)							• `			
(1)事	務事業の目	的と指	標									
	段(主な活動							活動指標(事	事務事業の活動量	量を表す指標)		
	F度実績(20 ²							4	名称		単位	
田口~	~ 野上線道路約	推持工:	事外38約	泉				ア道路維持工	車が巨		m	
								プロ路維持工	.争些技		m	
							_	1				
				ている主な活動))		\Rightarrow	1				
姫城4	号線道路維持	工事タ	卜50線					ウ				
				るのか) * 人や自	目然資源等			対象指標(対	対象の大きさを表す	指標)		
道路旅	施設の維持工事	事の必	要のある	市道及び利用者			,	*:	名称		単位	
	フ <u>道</u> 行者 イ <u>選行車輌</u>											
/ イ 通行車輌											台	
<u>.</u>	ウ ウ											
	.凶(この事業 D安全を図る。	ادم) (X)	家をとり安んるい) (' '((<u> </u>	N家における息凶 名称	の達成度を表	9 指標) 単位	
	フ女王を囚る。 こ移動できる。						_	マ 利田老が安	全で快適に通行	テプきる		
17.~21	-12 23 - 12 3						\Rightarrow	7 MINIETY S	土(八週に週)	1669	······	
								ㅎ				
結	果(どんな結	果に終	吉び付け	tるのか)	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •				標(結果の達成度	を表す指標)		
安全	快適に移動が	できる。		, _ , ,					名称		単位	
							\rightarrow	ア改良率、舗	装率		%	
							\Rightarrow	イ 渋滞箇所数			箇所	
(0) (1)		= <i>F</i> /F		10 F F	10/F F	00 FT FT		ウ 改善数/苦性	青·要望総数		%	
(2) 総	事業費・指標		単位	18年度	19年度	20年度		21年度				
Н	の指		千円	(実績)	(実績)	(実績)	╂	(見込)				
	財 国庫支 都道府県	<u>山</u> 本	千円				-	4,800				
事	1.凉ト 、		千円				-	4,000				
業投費	内その		千円									
投資	一般則	<u></u> 才源	千円	140,309	100,850	132,374		118,132				
<u>人</u> 量	事業費計	(A)	千円	140,309	100,850	132,374		122,932				
里												
l L												
\vdash				F 750	0.040	5 000	+	45.007				
	:千部+比+m	ア	m	5,756	3,913	5,626		15,997				
	活動指標	イウ					-					
—		ア	人	6,575	6,740	6,753	+	6,769	+			
	対象指標	7	台	4,383	4,493	4,502		4,512	+			
	. 3.53.3.1.00	ㅎ				.,502		.,				
		ア	人	5,756	5,900	6,050	Ì	6,200	1			
	成果指標	1										
		ウ										
l	 	ア	%	87,55	87,55	89,59		91,60				
上	位成果指標	1	箇所	8	8	7		6				
(0)	75 == 31/ ~ ====	<u>ウ</u>	%	87	83	83		84				
1(3) 事	務事業の環	項发化	心狂氏:	恵 見寺								

この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?

道路の維持修繕工事により、市民の安全で快適な交通を促すために、開始した。(何年度から開始したかは不明。)

事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 道路の老朽化等により舗装、側溝等の傷みがみられる箇所が多くなってきている。また、地域の環境の変化により道路施設の機能が損なわれてきている地区がある。

この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか? 地域住民から該当市道の早期維持工事が望まれている。

	事務事業名	道路維持改良		所属部		所属課	土木課		
2	評価の部(SEE) ⁷ 政策体系との整		価、ただし複数年度事業は 見直し余地がある 【理		▼ 結びついている	(理由)	<u>J</u>		
	この事務事業の目的 策体系に結びつくかが結果に結びついて	りは市(町)の政 へ?意図すること	道路の維持補修により、交通の	•			•		
的妥	公共関与の妥	当性	□見直し余地がある【理由】 🕽 🔽 妥当である 【理由】 📆						
当性評	なぜこの事業を市が らないのか?税金を する目的か?		道路は不特定多数の人が利用するものであり、利用者の交通の安全を図ることから妥当である。						
価	対象・意図の多	妥当性	■見直し余地がある【理	由) 🎝	☑ 適切である 【理	申プ			
	対象を限定・追加す 限定・拡充すべきか		一般の利用者を対象にしている						
	成果の向上余	地	□ 向上余地がある 【理由】 □ 向上余地がない 【理由】 □						
	成果を向上させる余 果の現状水準とある 異はないか?何が原 が期待できないのか	べき水準との差 因で成果向上	道路の維持補修が目的である。						
有	廃止・休止の反	以果への影響	□影響無【理由】与		▶ 影響有 【その内	容] 🤝			
効性評	事務事業を廃止・休 響の有無とその内容	止した場合の影 な?	廃止・休止した場合、利用者の	安全な交通	通に支障をきたす。				
価	類似事業との紹 可能性	統廃合·連携の	□ 他に手段がある(具体)	的な手段,	事務事業)				
	日的を達成するには	は、この事務事業	│ │ │ 統廃合できる 🕤 │ │	連携できる	る 5	きない 🕤	▶ 連携できない 与		
	以外他に方法はないの統廃合ができるか連携を図ることにより 期待できるか?	?類似事業との	道路の維持補修が目的である。		• –	·			
-	事業費の削減	소눼	 他に手段がない【理由□ 削減余地がある 【理由		▼ 削減余地がない	【理由】	5		
効率	ず来員の別域 成果を下げずに事美いか?(仕様や工法 の協力など)	養費を削減できな	既に、再生材を利用する等コス	·	_	(连四)	•		
性評	人件費(延べ第 減余地		□ 削減余地がある 【理由	1 3	☑ 削減余地がない	【理由】	₽		
仙	やり方を工夫して延 減できないか?成果 正職員以外の職員・ いか?(アウトソーシ	!を下げずにより や委託でできな	今後、用地取得のための地権 は市職員でなくては対応ができ				職員が担当することとなる。これら		
公平	受益機会·費用 化余地	月負担の適正	□見直し余地がある【理	山力	☑ 公平・公正である	3【理由】	₽		
性評価	事業の内容が一部の ていて不公平ではな 負担が公平・公正に	いか?受益者	道路は不特定多数の人が利用	するもので	であり公平である。				
3	and the state of t		(次年度計画と予算への反			長記入権			
[(1)	1次評価者として(目的妥当性		(2) 至 「見直し余地あり	冲総括()	振り返り、反省点)				
	有効性	☑ 適切	□ 見直し余地あり 🔫						
	効率性 公平性	☑ 適切☑ 適切	見直し余地あり見直し余地あり						
(3)			L□ 見且∪宗地のリ <u>□ </u> 案)・・・複数選択可			(4)	改革・改善による期待成果		
< [事業の	つやり方改善(有効性改善) つやり方改善(効率性改善) つやり方改善(公平性改善)		状維持 通りで特に改革改善をし		経止・休止の場合は記入不要)コスト削減 維持 増加向		
							上 成維 果 低 下		
(5)	改革、改善を実現	する上で解決す	すべき課題(壁)とその解決第	₹					

平成 20 年度 事務事業評価シート

No.	720-500	事業	台	川維持管理事業	(所属	属 課 土木課	_
政策	政策名 施策名			を魅力あるまちつ 対策の推進) (I)					課 長	長 名 中村 順立 (係) 河川港湾	
体系	基本事業名			放射の推進							番号 45-5111	<u> </u>
	^{全个事業 1} 第科目	会計一般	款	項目	事業 15090	事業名 河川管理	費		法令根拠特	<u>電 船</u> こなし	<u>田 与 +0-51111</u>	
車級軍	事業の概要(目休白	なかわり		期間限完進:	数年度事業	I+수/				事業期	1 5
				<u>力、テ順、辞</u> 編 持補修、及び除草			は土	件 涿	<u>で (に)か</u>		■ 単年度のみ	비
	□ 単年度繰返 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □											
4 118	状把握の部	(DO)									┗(年度	~ 年度)
	務事業の目		標									
手	段(主な活動])							活動指標	(事務事業の	活動量を表す指標)	
	度実績(20年									名称		単位
河川語	養岸等維持修約 養岸や提防の約	善工事 住持答?	(隼人永) 理や補修	浜のいわご川 L §·修繕·除草を行	= 32 m)			ア	工事箇所	<u> </u>		箇所
MUHXHS	ETT 1. VEI210211	E1.1 E.	- 1 mis		<i>57</i> C ₀		١.					
21年		王度に	計画し	ている主な活動)			1				
	と同様(隼人))		,	_				
								ウ				
				るのか) * 人や	自然資源等				対象指標	(対象の大き	さを表す指標)	W /L
沙川流	流域内の住民(巾全項	()				\Rightarrow	고	住民	名称		単位 人
							7	1	1110			
								ウ				
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標 安全安心で、快適な生活ができるようにする。 名称										<mark>す指標)</mark> 単位		
女主女	でいて、大胆な	土/白/J	, (9 9 4	. TIC 9 5.			\Rightarrow	ア	対応率(修繕	名称 箇所/修繕が必	要と判断された箇所数)	<u>辛业</u> %
							7	1	1			
·····	E / 18 / 45 /4		+ = v					ウ	I /4 -4 F	₩ .	\ 	
	<mark>果(どんな結</mark> tが確保される		高ひ1寸17	າວທກາ)					<u>上位成果指標(結果の達成度を表す指標)</u> 名称 単位			
	LIJ REPICETO						⇨	ア	ア 危険箇所数に対する整備済数の割合=工事進捗率 %			
							7					
(2) 総	事業費·指標	=		18年度	19年度	20年度	-	ウ 21	年度			
(=) MG	アネダ カガ		単位	(実績)	(実績)	(実績)			記込)			
	財工工工		千円									
事業投資	源 都道府県: 地方		千円									
業	内その		千円									
及 入	132.70		千円		4,800	5,13			9,700			
量—	事業費計	(A)	千円	0	4,800	5,13	32		9,700			
<u> </u>		17	答品	0	5		11		0			
	活動指標	アイ	箇所	0	5		11		8			
	7 - 203 - 10	ن										
	计名比#	ア	人	127,615	127,773	128,12	28	1	128,383			
	対象指標	イ ウ					-					
		ア	%	0	53		30		100			
	成果指標	1										
		<u>ウ</u> ア	%	30	30		31		32			
上	位成果指標	7	/0	30	30	•	- 1		32			
		ウ										
	務事業の環の事務事業の			意見等 かけけ何か?	いつほじしかん	고/ 스 ブ테사	++++	<i>∞</i> + <i>v</i>				

公共土木施設災害復旧事業に該当しない小規模な被災箇所の復旧、及び、堤防の維持補修及び除草を行うことで、安全性の確保を図る目的で平成19年 度より開始した。

事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 豪雨、台風等により被害状況は異なるが、局部的な集中豪雨などが発生し易く、また、護岸施設の経年劣化等により小規模な堤防の陥没・吸い出し、路肩の 決壊など増える傾向にある。

この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか? 市民や議会から、被災箇所を小規模な被災の段階で復旧し、被災箇所の拡大及び二次災害防止を図るために、早急な整備が求められている。

	事務事業名	河川維持管理	事業	所属部	建設部	所属課	土木課				
2			☑価、ただし複数年度事業は								
	政策体系との整	整合性	□ 見直し余地がある 【理	曲) 🥏	☑ 結びついている	【理由】	₽				
	この事務事業の目的 策体系に結びつくか が結果に結びついて	、? 意図すること	河川は上流側の水を速やかに下流側に流す必要があることから、路肩決壊、堤防陥没などの小規模な被災箇所の修繕・補修を行うことは防災対策の推進につながり、危険箇所の整備の構築に結びつく。								
的妥	公共関与の妥	当性	□見直し余地がある 【理由】 🕤 🔽 妥当である 【理由】 🧻								
当性評	なぜこの事業を市が らないのか?税金を する目的か?	行わなければな 投入して、達成	市は、公共施設の維持管理の義務があり、また、路肩決壊、堤防陥没などの小規模な被災箇所を修繕・補修することで、防災対策の推進につながるため、市が関与することは妥当である。								
価	対象・意図の妥	E当性 E	■見直し余地がある 【理	曲 5	☑ 適切である 【理	由					
	対象を限定・追加す 限定・拡充すべきか		路肩決壊、堤防陥没などの小規模な被災箇所を整備することは、大規模な災害防止につながることから、現状の対象・意図を見直す必要はない。								
	成果の向上余	地	▼ 向上余地がある 【理由	<u> </u>	□ 向上余地がない	【理由】	₹				
	成果を向上させる余 果の現状水準とある 異はないか?何が原 が期待できないのか	べき水準との差 因で成果向上	路肩決壊、堤防陥没などの被 れらは、防災対策の推進につ				節囲で補修・修繕を行っている。 こ 向上が見込まれる。				
有	廃止・休止の別	以果への影響	□影響無【理由】 □		▼ 影響有 【その内	容] 🦠					
効性評	事務事業を廃止・休 響の有無とその内容		河川堤防の陥没・決壊などの礼 もなることから、冠水・浸水被害			₹止·休止?	することは、二次災害に繋がることに				
価	類似事業との約 可能性	統廃合·連携の	□ 他に手段がある(具体	的な手段,	事務事業)						
	目的を達成するには以外他に方法はない		□ 統廃合できる 🕤 🔲	連携できる	る 🕤 🗌 統廃合で	きない 🕤	□連携できない 🕤				
	との統廃合ができる。 の連携を図ることに。 が期待できるか?	か?類似事業と	公共施設である河川を対象と ▼他に手段がない [理由		理する事業であり、類似	事業はない	, 1,				
	事業費の削減	余地	削減余地がある 【理由		▼ 削減余地がない	【理由】					
	成果を下げずに事業	養費を削減できな		最小必要限度内での修繕や補修であるため、事業費の削減余地はない。							
性	人件費(延べ業 減余地	養務時間)の削	□ 削減余地がある 【理由	a) 🕏	☑ 削減余地がない	【理由】	∌				
価		や委託でできな	施工のための工事費積算・現場指導は、職員が担当することになる。これらは市職員でなければ対応できない業務となるため削減はできない。								
公 平	受益機会·費用 化余地	月負担の適正	■見直し余地がある 【理	曲) 🥏	☑ 公平・公正である	3 【理由】	Ð				
性評	事業の内容が一部の ていて不公平ではな 負担が公平・公正に	いか?受益者	公共施設(河川)の整備であり	、受益者が	「一部の住民に限られる	ものではな	L1.				
	評価結果の総括と1次評価者としての		(次年度計画と予算への反 (2) 全	映)(PLAN 体総括(N) 担当記 振り返り、反省点)	果長記入					
Ĭ <i>′</i>	目的妥当性	☑ 適切	□ 見直し余地あり 🛶		• •						
	有効性	☑ 適切					は段階で修繕・補修を行うことで、大				
	効率性	☑ 適切	_ ,040,000,	災害発生	の防止につながり、事業	費の縮減	か期待できる。				
(3)	公平性	▼ 適切 気性(改善改善	■ 見直し余地あり 家)複数選択可			[(A)	改革・改善に トス 即待成甲				
< ī 小! 独!	□ 廃止 □ 休止 □ 目的再設定 □ 事業統廃合・連接 攻革改善案 > 現模な被災個所を放 費が必要となるが、小	□ 事業の □ 事業の 馬 □ 事業の 置し、補助事業の 規模な段階で修	案)・・・複数選択可りかり方改善(有効性改善)のかり方改善(効率性改善)のかり方改善(公平性改善)のかり方改善(公平性改善)である公共災害復旧事業で対処繕・補修を行うことで、事業費の	(従来 見するとして)低減が図		(原)	改革・改善による期待成果 発止・休止の場合は記入不要) コスト 削減 維持 増加 向 上 成 維 展 展 展 展 に 大 に に 大 に に に に に に に に に に に に に				
が	5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 維持管理義務を怠ったことに基因した災害は、災害復旧事業の適用除外となるため、日常の維持管理が求められている。そのため、小規模な段階で D修繕・補修等による維持管理が不可欠となるが、その場合、箇所数が多くなることが予想されるため、対応すべき方針・規模などについて明確化して Bく必要がある。										

- 2枚目 -

平成 20 年度 事務事業評価シート

No	No. 720-510 事務事業名 県単急傾斜地崩壊対策事業 所属部 建設部所属課												
					で魅力あるまちつ	j (I)				課長名中村順	_		
政员		施策名 0			対策の推進	, ,				所属G(係) 河川港湾			
体系	兌	基本事業名 0	2	災害危	き険箇所の整備					電話番号 45-5111			
	予		:計 -般	款 0 8		事業 15035 県単	事業名 急傾斜崩壊 ³	付策事	法令 (鹿児島根拠 綱)		货事業補助金要		
事務	务事	事業の概要(具	体的	なやり	プ方、手順、詳細	.期間限定複	数年度事業	ま全位	体像を記述)	事業期	間		
- : :			折にa	おいて、	土砂災害から住民	その財産・生命の	O保護を図るた	め、阝	が災工事などの対策	工事を □ 単年度のみ			
実施 1.化		っ。 料度30度以上											
		5 m以上								単年度繰返	S 63 年度~)		
3.	人氢	₹5戸以上(5戸 <i>ラ</i>	た満っ	でも、官	'公署、災害時要援	護者関連施設	、学校、旅館等	う のあ	る箇所を含む)	□ 期間限定複数	·		
										┗(年度			
		状把握の部(D		120									
	(1) 事務事業の目的と指標 手段(主な活動) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)												
		度実績(20年)	度に	行った	主な活動)				7 <u>U</u> ±//J U 1 // (T /	名称	単位		
市内] の	4箇所の危険箇	所地	!区で、	対策工事を行った				ア工事箇所数		箇所		
国分	ì∶_	上开地区、妻屋均	地区	溝辺:	宮川内6地区 横	川:小原地区			7 工事回川致		四四		
	_		<u> </u>	±. — .				\Rightarrow	1				
		· 皮計画 (21年) の危険箇所地区			<mark>ている主な活動</mark> 事を行う)		7					
		山元地区 溝辺:							ウ				
5	対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 対象指標(対象の大きさを表す指標)												
急傾	斜	地危険箇所の際	方護[2	区域内(の住民			_		名称	単位		
										戸 箇所			
									ウ		四///		
	意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)												
土砂	災	(害から住民の生	命、	財産を	守る。			_	ア危険箇所数に対する	名称 る整備済箇所数の割合=工事進捗率	単位 %		
								\Rightarrow	イ	S 型 補 月 直 川 奴 い 刮 ロ = 上 争 座 抄 卒	90		
									ウ				
		<mark>果(どんな結果</mark> ∈が確保される	に結	きび付け	けるのか)				上位成果指標	(結果の達成度を表す指標)	単位		
女士	- 1±	E/J:1唯1木C11の						_	ア整備済筒所内	名称]の世帯割合=工事達成率	<u>辛位</u> %		
								\Rightarrow	1				
(2)	445	事業費·指標等	- 1		10年度	40年亩	20年度	-	ウン4年度				
(2) ;	が 心	尹未貝 珀信司 の推利		単位	18年度 (実績)	19年度 (実績)	(実績)		21年度 (見込)				
		財 国庫支出	金	千円	(DCINGE)	()((DCINGE)		(252)				
1			出金	千円	17,296	12,750	17,40	0	12,000				
1	事業費	が内 地方債 その他		千円									
投入	質	一般財源	京	千円	17,296	12,751	17,40		12,000				
入 量-		事業費計(A)	千円	34,592	25,501	34,80	0	24,000				
	ŀ							-					
	_												
\coprod				55 CC				1					
	;	活動指標	アイ	箇所	4	3		4	2				
	•	/口手//1口 / /小	ゥ										
		\ 	ア	戸	3,699	3,699	3,69		3,699				
	3	対象指標	イウ	箇所	633	633	63	3	633				
7 % 36 36 37 37													
成果指標 イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ													
<u> </u>			ウマ	0/	50		,	7	50				
	Η	位成果指標	アイ	%	56	57		57	58				
	<u>-</u>	一一へへ ハコロコホ	ウ										
(3)	(3) 事務事業の環境変化・住民意見等												

この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?

急傾斜地崩壊危険箇所に指定され、県単急傾斜地崩壊対策事業の採択要件を満たしている地区で、土砂災害から住民の安全確保を図るため、昭和63年 から事業導入を行ったものである。

事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 県補助金が年々縮小されており、工事完成までに期間を要するようになった。

この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか? 住民からは、早期完成の要望がなされている。

	事務事業名	県単急傾斜地	崩壊対策事業	所属部	建設部	所属課	土木課		
2 評価の部 (SEE) * 原則は事後語									
	政策体系との整	<u>整合性</u>	□ 見直し余地がある【ヨ	里由】 🤝	☑ 結びついている	【理由】	→		
目	この事務事業の目的 策体系に結びつくか が結果に結びついて	へ? 意図すること	急傾斜地の崩壊の恐れのある災害危険箇所における土砂災害から、市民の生命・財産を守ることは、市の役割であり、防災対策の推進を図ることに結びついている。						
的妥	公共関与の妥	当性	■見直し余地がある【ヨ	理由)。ラ	☑ 妥当である 【理	曲)之			
当性評	なぜこの事業を市が らないのか?税金を する目的か?		急傾斜地崩壊の恐れのある3行うことは、市の義務であり、			から住民の	財産・生命を守るために対策工事を		
一個	対象・意図の姿	多当性	■見直し余地がある【理	理由】ラ	☑ 適切である【理	曲			
	対象を限定・追加す 限定・拡充すべきか	べきか?意図を		対策を行うご		民の財産・領	生命を守ることとなり、安全性が確		
	成果の向上余	地	▼ 向上余地がある 【理	由】 🧇	□ 向上余地がない	1【理由】	<u>ئ</u>		
	成果を向上させる余 果の現状水準とある 異はないか?何が原 が期待できないのか	べき水準との差 原因で成果向上	急傾斜地の崩壊個所の防災	対策を行うこ	とで、急傾斜危険箇所	が減少し安	₹全性の確保が図られる。		
_	廃止・休止の原	以果への影響	□影響無 【理由】 5		▼ 影響有 【その月	内容】 🕤			
有効性評価	事務事業を廃止・休響の有無とその内容		急傾斜地の崩壊個所は多く、図れない。	廃止·休止	すると災害危険箇所の	整備がなさ	れないことになり、安全性の確保が		
一個	類以事業との	統廃合·連携の							
	可能性 目的を達成するには 以外他に方法はない	いか?類似事業	□ 〜 山林の崩壊を防止 □ 統廃合できる ¬ □				▼連携できない 🦠		
	との統廃合ができる の連携を図ることに。 が期待できるか?		採択要件や事業費枠の違い 一他に手段がない【理由		うできない。				
	事業費の削減	余地	□削減余地がある【理		☑ 削減余地がない	1【理由】	₽		
効率			標準工法による整備が原則で を行う必要がある。	であり、削減し	は厳しいが、箇所毎に玛	見地状況等	を勘案しながら事業費縮減の検討		
性		美務時間)の削	□ 削減余地がある【理	由〕	☑ 削減余地がない	1 【理由】	₽		
	やり方を工夫して延 減できないか?成果 正職員以外の職員・ いか?(アウトソーシ	きを下げずにより や委託でできな ングなど)	今後、用地無償譲渡に向けがなる。これらは、市職員でなけ	こ地権者との ければ対応で)交渉や施工に向けた] ごきない業務となるため、	□事費積算 削減はでき	・現場指導を職員が担当することに きない。		
公	受益機会・費用	月負担の適正	■見直し余地がある【ヨ	理申】→	☑ 公平・公正であ	る【理由】	₽		
		いか?受益者	いる。しかしながら、市内には	危険箇所も	多く、また、県営事業の	採択基準に	負担の是非の協議が必要と考えて こ該当しない箇所を本事業で実施でも同様の扱い、受益者負担金は		
3			:(次年度計画と予算への原			課長記入			
(1)) 1次評価者として(目的妥当性 有効性	の評価結果 ▼ 適切 ▼ 適切	□ 見直し余地あり →対象	者が特定さ			討する必要がある。しかしながら、		
	効率性 公平性	✓ 適切✓ 適切	見直し余地あり見直し余地あり□ 見直し余地あり		料地危険箇所が多く、災 あり、実施に当たっては [、]	公平性の説			
	今後の事業の方[廃止	□ 事業の □ 事業の	案)・・・複数選択可 Dやり方改善(有効性改善) Dやり方改善(効率性改善) Dやり方改善(公平性改善)		伏維持 通りで特に改革改善をし	(厚) 改革・改善による期待成果 発止・休止の場合は記入不要) コスト 削減 維持 増加		
							上 成維 果 低 下		
(5)) 改革、改善を実現	!する上で解決す	すべき課題(壁)とその解決	策		•			